

介護職員等処遇改善加算における職場環境等要件への取り組みについて

社会福祉法人よいち福祉会

区分	職場環境等要件	当法人の取り組み
入職促進に向けた取組	職業体験の受入れや地域行事への参加や主催等による職業魅力向上の取組の実施	地域の学生・住民を対象とした「介護の魅力フェア」を開催している。
		中学生から大学生まで、広く職場体験を受け入れ、実施している。
資質の向上やキャリアアップに向けた支援	働きながら介護福祉士取得を目指す者に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い介護技術を取得しようとする者に対する喀痰吸引、認知症ケア、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援等	介護福祉士資格取得のための施設内学習会の実施や、テキスト等の資料を提供し、支援している。
		介護福祉士資格取得のための介護職員実務者研修受講の機会を設け、法人が受講料等を負担している。
		喀痰吸引等研修受講の機会を設け、法人が受講料等を負担している。
両立支援・多様な働き方の推進	子育てや家族等の介護等と仕事の両立を目指す者のための休業制度等の充実、事業所内託児施設の整備	仕事と家庭の両立を支援するため、法定努力義務である「子が3歳になるまで」育児短時間勤務が可能となるよう規程を整備している。
腰痛を含む心身の健康管理	介護職員の身体の負担軽減のための介護技術の修得支援、介護ロボットやリフト等の介護機器等導入及び研修等による腰痛対策の実施	ノーリフトケア(持ち上げない・抱えない・ベッド上で引き摺らない介助)を推進し、専門講師による指導研修を実施している。
		移乗サポートロボットやリフト付き浴槽を整備し、身体への負担を軽減すると同時に、腰痛対策を推進している。
	短時間勤務労働者等も受診可能な健康診断・ストレスチェックや、従業員のための休憩室の設置等健康管理対策の実施	週20時間未満の職員に対しても健康診断を実施している。
生産性向上のための業務改善の取組	タブレット端末やインカム等のICTを活用や見守り機器等の介護ロボットやセンサー等の導入による業務量の縮減	介護現場にタブレット端末を配置し、介護記録ソフトへの記録業務の負担軽減を図っている。
		介護用感圧センサー機器を導入し、見守り業務の負担軽減を図っている。
やりがい・働きがいの醸成	地域包括ケアの一員としてのモチベーション向上に資する、地域の児童・生徒や住民との交流の実施	学校と連携し授業における福祉出前講座開催している。
		職員と利用者による区会や町の行事への参加や、施設会議スペースを区会総会・交流会等開催時に開放している。